

令和3年度 苫小牧市職人育成応援事業 研修報告書

1. 事業の概要	1 p ~ 2 p
2. 研修日程	2 p ~ 3 p
3. 研修生取得資格一覧・就職状況	4 p
4. 施設内研修報告	5 p ~ 10 p
5. 企業研修報告	11 p ~ 17 p
6. 事業評価	18 p ~ 20 p
7. 修了生状況報告	21 p

1.事業の概要

事業の目的

苫小牧市における建設業における人手不足等の課題を踏まえ、将来を支える求職者の入職促進、人材育成を行うとともに、継続雇用を図ることを目的に実施する。

この事業は、企業、団体等の連携体に対し、入職者の育成のための OJT の実施のほか、スキルアップのための OFF-JT を含めた研修カリキュラム及び技能向上のための各種資格の取得支援を委託することで、将来にわたり希望や誇りの持てる建設業の活性化を図る。

研修生採用の状況

令和3年度事業では、24歳から49歳までの9名を研修生として採用しました。

募集期間4月1日から5月21日とし、12名の応募があり内9名を採用致しました。

事業は7月1日から研修生9名で開始予定でしたが、1名辞退の申し出があった為、8名での開始となりました。

辞退の申し出があった為、7月1日から追加募集を行い、7月21日付けで研修生1名を追加採用致しました。

募集期間	応募者人数	採用人数
4/1～5/31	12	8
7/1～	1	1

研修生募集説明会を計8回実施し、計13名の方々に参加していただきました。

下記の表は、研修生募集の告知手段と何を見て説明会に参加したかを記載しております。

研修生募集の告知手段	人数(複数回答あり)
折り込みチラシ	6
ハローワーク	5
ポスター	1
知人	1

研修生9名の職歴

	年齢	性別	職歴
A	28	男	林業、荷物仕分け、倉庫内作業員、郵便物仕分け
B	30	女	コンビニ勤務、キャディ、遊技場接客、市役所勤務
C	37	男	自動車部品のライン工、スーパー勤務
D	24	男	基地局工事、陸上自衛隊、飲食店勤務
E	28	男	寺勤務、家具在庫管理、工場内運搬作業員、郵便物配達、書店勤務
F	49	女	事務員、スポーツ用品販売員、荷物仕分け、清掃員
G	47	男	機械パルプ製造、飲食店勤務、事務員
H	39	男	陸上自衛隊、プラモデル販売員、菓子販売員、弁当販売員、飲食店勤務、保険会社営業
I	33	男	陸上自衛隊、飲食店勤務、機械メンテナンス

※年齢は令和3年7月1日時点

2. 研修日程

7月・8月・9月

座学、施設内実習、資格取得講習、就職支援

10月

職場見学期間、就職支援

11月・12月

業務研修・職場見学期間、座学、就職支援、資格取得講習（12月）

1月

研修生就職活動期間

令和3年度 苫小牧市職人育成応援事業

月	日	日程																															日数	時数
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
7	曜時	木7	金7	土7	日7	月7	火7	水7	木7	金7	土7	日7	月7	火7	水7	木7	金7	土7	日7	月7	火7	水7	木7	金7	土7	日7	月7	火7	水7	木7	金7	土7		
	午前	入社式 O.L.O.L	就職基礎			建設業概論	建設業概論	安全教育	就職基礎	就職基礎			就職基礎	就職基礎	刈払機取扱	ローラー				フルハーネス	器具 工具 手道具 実習	海の日					電気 実習	自由 研削 砥石	丸のこ 取扱	低圧 電気				
	午後																																	
	日数																															20	140	
8	曜時	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8		
	午前		大工 実習		アーク 溶接					山の 日		塗装 実習			休館 日	溶接 実習	フォーク リフト									内装 実習	配管 実習				足場 特別 教育	足場 組立 実習		
	午後																																	
	日数																															19	152	
9	曜時	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8			
	午前	溶接 実習	左官 実習				小型 移動 式ク レーン			玉掛 け			板金 実習	就職 支 援	パソ コン 講 習		敬老 の 日	就職 支 援	パソ コン 講 習	秋分 の 日	就職 支 援			高所 作 業 車	F P 講 座	F P 講 座								
	午後																																	
	日数																															20	160	
10	曜時	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8			
	午前	就職 支 援																																
	午後																																	
	日数																															21	168	
11	曜時	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8			
	午前	パソ コン 講 習	パソ コン 講 習	文化 の 日																														
	午後																																	
	日数																															20	160	
12	曜時	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8			
	午前																																	
	午後																																	
	日数																															19	152	
1	曜時	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8	月8	火8	水8	木8	金8	土8	日8			
	午前																																	
	午後																																	
	日数																															18	72	

施設内実習
資格取得講習

3. 研修生取得資格・就職状況一覧

○研修生取得資格一覧 計13種

- ・ 玉掛け技能講習
- ・ 小型移動式クレーン運転技能講習
- ・ フォークリフト運転技能講習
- ・ 高所作業車運転技能講習
- ・ フルハーネス型安全带特別教育
- ・ 低圧電気取扱特別教育
- ・ 足場の組立て等特別教育
- ・ アーク溶接特別教育
- ・ ローラーの運転業務特別教育
- ・ 自由研削といしの取り替え等の業務に係る特別教育
- ・ 小型車両系建設機械運転特別教育
- ・ 丸のこ等取り扱い作業従事者安全教育
- ・ 刈払機取扱作業安全衛生教育



○研修生就職状況

- ・ 建設関連企業就職者 6名
 - 建築板金業 1名
 - 建具業 1名
 - 電気工事業 1名
 - 鉄工業 1名
 - 土木業 2名
- ・ 建設関連以外企業就職者 3名
 - 小売店販売 1名
 - 事務職 2名

4. 施設内研修報告

○就職基礎研修

研修内容 他己紹介・ビジネスマナー・一般教養等



○建設業概論

研修内容 建設業の現状と将来・鉄筋工事とコンクリート工事
他国建設現場の足場・建設工事の基礎知識等



○安全教育

研修内容 安全衛生・救急救命処置・危険予知訓練等



○器工具手道具実習

研修内容 建築大工で使用する各種工具の使い方・手入れ等



○電気実習

研修内容 電気工事に必要な知識の習得・第2種電気工事士実技試験の演習



○大工実習

研修内容 各種工具の使用・木材の寸法計測・墨付け・穴開け・切断



○塗装実習

研修内容 塗装業の基本（実技）



○内装実習

研修内容 内装工事における基礎行程（壁紙、タイルの貼替等）



○配管実習

研修内容 配管工事の基礎作業・築配管 2 級課題の作製



○左官実習

研修内容 左官業の基本（材料の作製と実技）



○板金実習

研修内容 板金工の仕事と工具の取扱・実習



○足場組立て実習

研修内容 足場の組立て解体



○溶接実習

研修内容 アーク溶接・半自動溶接



○パソコン・Jw-cad 講習・就職支援

研修内容 パソコンの基本操作・cadの基本操作・応募書類の作成方法



○ファイナンシャル・プランニング講座

研修内容 社会保険・年金制度・税金等



5. 企業研修報告

①職場見学（令和3年10月4日～10月28日）

職場見学では、研修生が各建設関連企業に訪問し業務内容を見学・体験します。研修先は本人の希望業種に基づき、期間は1企業あたり1～3日間です。

受入企業数 計18社

企業名	業種	希望者数	受入日数	延べ受入人数
株式会社サトウ工業	板金	5	9	15
梨木工業有限会社	板金	4	9	12
有限会社千葉板金工業	板金	3	5	8
北海道アルミ建材工業株式会社	建具	3	4	6
有限会社斉藤木工製作所	建具	6	8	12
有限会社シノムラ内装店	内装	2	6	6
有限会社アイ・デザイン	内装	2	3	6
株式会社山西電気	電気工事	2	3	6
野田電気設備株式会社	電気工事	2	3	6
株式会社中村電気	電気工事	2	2	2
株式会社厚信電機	電気工事	2	2	2
株式会社ゴダイ電設	電気工事	1	3	3
朝陽工業株式会社	配管	3	1	3
有限会社藤澤鉄工所	鉄工	6	9	13
長岡造園株式会社	造園	6	3	6
三浦造園株式会社	造園	3	4	7
株式会社山崎左官工業所	左官	2	3	6
株式会社岡部工務店	大工	1	3	3

体験研修内容

※研修生が記入した研修日報より記載

板金工事企業

- ・鉄板切断 ・鉄板折り曲げ ・半自動溶接 ・アーク溶接
- ・鉄板穴あけ ・ビス打ち ・ルーフィング貼り ・サンダーでの研磨
- ・手すりに錆止め塗り



建具工事企業

- ・カーテンボックスとシステムラックのラバン貼り、面取り、仕上げ
- ・屋根ペンキ塗り ・ドア塗装の補助 ・障子の張り替え補助
- ・アルミの切断、穴あけ ・ウッドデッキ取り付け



内装工事企業

- ・クロス貼替



電気工事企業

- ・シャッターのスイッチ作り
- ・電球の交換



配管工事企業

- ・配管工事見学



鉄工工事企業

- ・半自動溶接
- ・金物の穴あけ
- ・サンダーかけ
- ・鉄骨切断
- ・鉄板曲げ
- ・ガス溶接
- ・ティッシュ箱作り
- ・溶接後のカス取り



造園工事企業

- ・冬囲い
- ・落ち葉回収
- ・草刈り
- ・街路樹の剪定



左官工事企業

- ・モルタル塗り
- ・基礎天端均し
- ・タイル貼り目地詰め



大工工事企業

- ・倉庫のリフォーム見学
- ・新築の養生見学



②業務研修（令和3年11月4日～12月17日）

業務研修では、職場見学で訪問した企業の中で、研修生自身が就職を希望する（検討する）企業で再度研修します。期間は1企業あたり約1～2ヵ月です。

受け入れ企業数 計9社

企 業 名	業 種	希望者数	受入日数	延べ受入人数
株式会社サトウ工業	板 金	1	1 2	1 2
北海道アルミ建材工業株式会社	建 具	1	1 5	1 5
有限会社斉藤木工製作所	建 具	1	9	9
有限会社シノムラ内装店	内 装	1	1 0	1 0
株式会社厚信電機	電気工事	1	1	1
有限会社藤澤鉄工所	鉄 工	1	1 4	1 4
長岡造園株式会社	造 園	1	6	6
株式会社山崎左官工業所	左 官	1	1 1	1 1
北海道アルミ建材工業株式会社 ※職場見学	建 具	2	2	4
有限会社シノムラ内装店 ※職場見学	内 装	1	3	3
有限会社アイ・デザイン ※職場見学	内 装	1	3	3

体験研修内容

※研修生が記入した研修日報より記載

板金工事企業

- ・鉄板曲げ ・タイトフレームの穴あけ ・サイディング貼り付け、切断
- ・半自動溶接 ・シャーリング ・セットパンチングプレス ・ベンダー
- ・高速切断機の使用 ・錆止めスプレー ・ペンキ塗り ・製品の拭きとり
- ・焼けとり ・アルミ製品の下処理



建具工事企業

- ・アルポリックの切断 ・CAD の操作練習 ・現場実測
- ・アルミ扉の作成 ・アルミ板にテープ貼り



内装工事企業

- ・クロス貼替 ・パテ塗り ・コーティング



電気工事企業

- ・各現場見学

鉄工工事企業

- ・サンダーがけ ・鉄板の曲げ、穴あけ、切断 ・半自動溶接
- ・鉄棒の切断 ・はしご製作



造園工事企業

- ・冬囲い ・落ち葉掃除 ・草刈り ・住宅庭の剪定

左官工事企業

- ・タイル貼り ・タイルの下地塗り ・モルタル仕上げ



6. 事業評価

1. 施設内実習講師の研修生に対する評価

- ・性格的におとなしいと感じた。もう少し積極的に行動しても良いと思う。
- ・積極性があり、好感が持てた。業界への職業適性もあると思う。
- ・やる気はあまり感じなかったが、指導を理解していたし対応力がある。
- ・高所作業に不安がなければ、業界への就職を検討して欲しいと感じた。
- ・体力や年齢的な部分で、業界への就職には不安を感じた。
- ・作業を見ただけだが、業界の仕事に向いていると感じた。
- ・建設現場内でコミュニケーションが上手くとれるか不安がある。

2. 企業の研修生に対する評価

- ・積極性があり、自分から質問したり行動したりしていた。
- ・せっかく研修に来たのならもう少し質問したり、積極的に行動したりした方が良いと思う。
- ・協調性はあるように感じた。
- ・事前にインターネットで業界の事について調べていたようなので、感心した。向き不向きは別として、仕事に取り組む姿勢は良いと感じた。
- ・体力的な面で、業界の仕事が務まるのか不安を感じた。
- ・説明をしていて、熱心に聞いてくれたので感心した。

3. 研修生の評価

(1) 施設内研修

座学講習・資格取得について

- ・研修先の工場で天井クレーンを使用している機会が多かったので、事業のカリキュラムの中に天井クレーンの資格取得があれば良いなと思った。
- ・アーク溶接だけでなく、ガス溶接の資格も取得させてほしい。
- ・建設業概論の座学講習は、ある程度建設業就業の経験がある研修生が受けるレベルだと感じた。「建設業とはどんな仕事があるのか？」ぐらいのレベルから話をしていただいた方が良かった。
- ・CADの講習の日数をもう少し増やして欲しかった。2日間では足りない。

職種別実習について

- ・現場で使用する工具を一通り使用できたので、自分が就きたい仕事を決める上で想像がしやすくなった。
- ・塗装実習だが、室内の塗装だけでなく、外壁を塗装した方がより実践に近いのかなと感じた。
- ・会社概要や求人票を渡されたことで、講師の方の熱意を感じた。
- ・溶接実習では、基本であるアーク溶接だけでなく、半自動溶接にもう少し時間を割いて欲しかった。
- ・研修のカリキュラムの中に造園実習を入れて欲しかった。訓練センターの HP にも造園について載っているし、就職先を決める上で選択肢が広がったと思う。木を切ったり、囲いを作ったりなどもしてみたかったと思う。
- ・各実習 2 日間では短いと感じた。
- ・企業研修で、電動工具を使用する機会が多かったので、電動工具を使用する実習が増えると良いと思う。

(2) 企業研修

企業の印象について

- ・企業によっては、機械で仕事をする人が多いので力がない方でもできることが多い。
- ・研修に行った企業は、優しい方が多い印象だった。
- ・一部の企業では、社長と社員の間に心の温度差があるなど感じた。
- ・一部の企業では、就業規則がないと聞いて少し吃驚した。

安全対策について

- ・安全対策をしている、大切に考えている企業もあるが徹底しているとまではなっていないと感じた。
- ・研修生なので危ない作業はしなかったが、就職した時のことを考えると危ないなど感じる場面はあった。
- ・講習等では、「安全最優先」「保護具着用」を教わるが、必ずしも現場ではそうでは無いこと。状況に応じ臨機応変に作業を行う為、100%保護具を着用する訳では無いことを現場作業時に説明してほしい。
- ・安全対策に関しては、理想とする安全対策と現場における作業効率に相違がみられ、まだまだ作業効率を求めるあまり、安全対策が不足になっている場面が多く見られた。

研修生への対応について

- ・研修生に通常業務の中で出来ることを作っていただき、忙しい中案内や説明など時間を割き、分からないことの質問にも答えてもらい有り難かった。
- ・指導員がいなくなることがあって作業に対しての疑問を聞けない時もあったのでそのときは困った。
- ・鉄板を持つ持ち方や機械に設置する仕方等、怪我をしない持ち方・設置の仕方が身に付くよう指導いただけた。

その他

- ・多くの企業で作業をやらせていただいたので、自分の作業適性を知るのに大変貴重な時間だった。
- ・建設業という業種のくくりにおいて、冬場をどうするかが問題視されているのだなと感じた。
- ・職人のしている仕事一つ一つがとても素晴らしく、技術がいかに大切か分かった。
- ・仕事に関わる知識も必要だが、お客様とのコミュニケーション能力も必要だと感じた。
- ・仕事内容は、良かったが休日がないのが残念なところかなと思う。

(3) 応募先を決めた理由

- ・自分の家庭事情の為に勤務時間や休日の融通がきいて、会社もそれを了承してくれたから。
- ・会社の就業規則がしっかりあって、会社の雰囲気を含めて自分に合っていると感じたから。
- ・会社の雰囲気や働いている方々の雰囲気が良かったから。

(4) 苫小牧市職人育成応援事業への評価

- ・今まで建設業に就いたことがない人でも、知識が付き就職も支援してくれるこの事業はとても良い事だと思う。これは実際に研修に参加してみないとわからないことだし、この応援事業が知れ渡れば良いと思う。
- ・知識がなければ、資格が必要な作業か否かがわからないので、研修を受けられた事はとても有益だった。
- ・建設業を目指す人にとって、とても為になり、建設業に就職する足掛かりとなる取組だと思う。

7. 修了生状況報告

令和2年度 苫小牧市若者人材育成事業では修了生5名が建設業に在職しております。つきましては、建設業在職中の修了生に下記の調査を致しましたので報告致します。

(1) 実際に約1年間勤務してみたの率直な感想

- ・覚える事が沢山あってあつという間の1年だった。
- ・思っていたよりも、覚える事があって大変。
- ・できる仕事が増えてきてやりがいが出てきた。

(2) 就職後の気持ちの変化について

- ・働くことで生活にも張りが出て充実した生活ができ気持ちもかなり前向きになった。
- ・気持ちの変化はない。
- ・入社した時は仕事への不安が大きかったが、徐々に仕事にも慣れてきて自信をもって作業に取り組めるようになってきた。

(3) 就職後に感じた事業に参加して良かったと思う事、役立っている事

- ・おそらく一人で就職活動していたら出会う事の無かった会社に就職出来たと思うので、参加出来てとても良かったと思います。
- ・色々な経験ができた事。少しずつでも色々な仕事を知る事が出来た事。仲間が出来た事。
- ・同じ目標を持った仲間ができたことと仕事で実際に使う免許を取らせてもらえてとても良かった。

報告 事業推進員 中村